

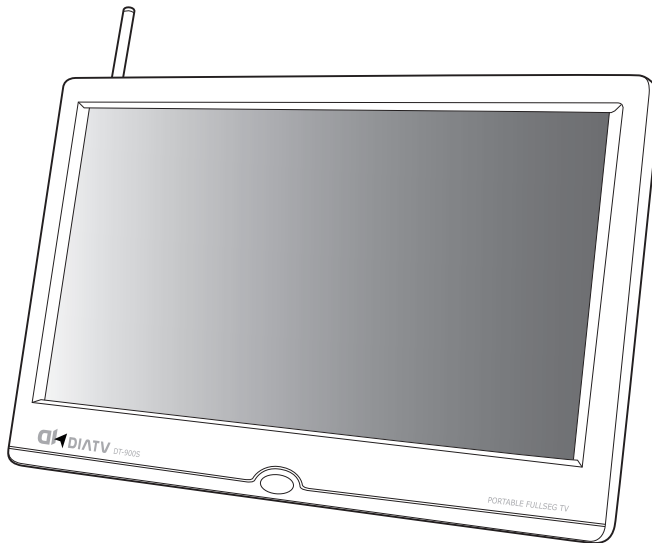
ポータブル
DIATV

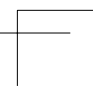
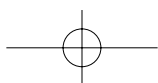
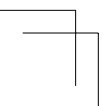
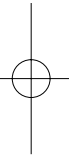
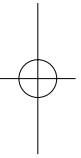
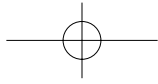
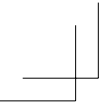
DT-900S

ポータブルフルセグTV

DIATV

取扱説明書







目次

安全上のご注意.....	2	いろいろな操作.....	24
取り扱い上のご注意.....	6	画面に表示を出す.....	24
アンテナの取り付けについて.....	6	番組の内容を表示する.....	25
お手入れ.....	6	番組表を表示する.....	26
デジタル放送の受信について.....	6	字幕の表示／非表示を切り換える.....	27
免責事項.....	6	音声を切り換える.....	28
商品構成.....	7	おやすみタイマーを使う.....	29
各部の名前.....	8	スキャンを行う.....	30
リモコン.....	8	本機の設定を行う.....	31
本体.....	9	メニュー画面を表示する.....	31
ご使用前に.....	10	地域を設定する.....	32
地上デジタル放送について.....	10	字幕の表示／非表示を設定する.....	33
ワンセグについて.....	10	音声を設定する.....	34
緊急警報放送について.....	10	おやすみタイマーを設定する.....	35
準備.....	11	本機のバージョンを表示する.....	36
設置について.....	11	本機の設定内容を初期化する.....	37
充電方法について.....	12	もっと便利に使うには.....	38
充電容量が消耗したとき.....	12	オーディオ機器と接続する.....	38
mini B-CASカードの挿入.....	13	一般のアンテナと接続する.....	39
挿入のしかた.....	13	故障かなと思ったら.....	40
mini B-CASカードについて.....	14	仕様.....	41
mini B-CASカード取り扱い上のご注意.....	14	保証とアフターサービスについて...	42
リモコンの準備.....	15		
リモコンをご使用になる前に.....	15		
リモコン用電池の取り換えかた.....	15		
リモコン操作するには.....	16		
電源をオン／オフするには.....	17		
電源をオンにする.....	17		
電源をオフにする.....	17		
初めてお使いになるとき.....	18		
放送局を登録する.....	18		
テレビ放送を見るには.....	20		
チャンネル＋／－ボタンを押してチャンネルを 順に選ぶとき.....	20		
数字ボタンを押して直接チャンネルを 選ぶとき.....	21		
チャンネルリストを使ってチャンネルを 選ぶ.....	21		
音量を調整する.....	23		




安全上のご注意

お使いになる本人や周辺の人々への危害、物的損害を未然に防止するため、必ずお守りください。

製品を安全に正しくお使いいただくために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

	○記号は禁止の行為であることを告げるものです。 図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。 図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。
	△記号は注意を促す内容があることを告げるものです。 図の中に具体的な注意内容（左図の場合は指をはさまれないように注意）が描かれています。

警告

付属のACアダプターまたは、付属シガーアダプターを使用する。

- 付属のACアダプターまたは、シガーアダプター以外を電源として使用しないでください。火災や感電の原因となります。



付属のACアダプターを交流100Vで使用する。/ 付属のシガーアダプターは12V~24Vを使用する。

- 付属のACアダプターは交流100V以外では使用しないでください。火災や感電の原因となります。
- 付属のシガーアダプターは12V~24V対応です。必ず付属のシガーアダプターを使用してください。



振動の多いところや不安定な場所に置かない。

- 傾いた場所、強い曲面などに置くと、落下するなど故障や怪我の原因となることがあります。



禁止

落としたり、ケースを破損したりしたときは、すぐにACアダプターまたは、シガーアダプターをコンセントまたは、シガーソケットから抜く。

- そのまま使用すると火災・感電の原因となります。お買い上げの販売店またはサポートセンターに点検・修理をご依頼ください。



分解や改造はしない。

- 内部には電圧の高い部分があり、火災、感電の原因となります。内部の点検、調整修理はサポートセンターにご依頼ください。



分解禁止

異物を入れない。

- この機器の内部に金属類や燃えやすいものを差し込んだり、落し込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



禁止

故障や異常のまま使用しない。

- 万一、煙が出ている、変なおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、煙が出なくなるのを確認してサポートセンターに修理をご依頼ください。



禁止

電池などの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない。

- 電池を取り外した場合は、乳幼児の手の届かないところへ置いてください。万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。



禁止

本体の通風孔をふさがない。

- 内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。



禁止

故障や異常のまま使用しない。

- 万一、煙が出ている、変なおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、煙が出なくなるのを確認してサポートセンターに修理をご依頼ください。



禁止

雷が鳴りだしたら、アンテナ線や本体には触れない。

- 感電の原因となります。



接触禁止

警告

本体やリモコンを濡らさない。

- 火災・感電の原因となります。
- 万一内部に水などが入った場合は、まず機器本体の電源を切りサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



水濡れ禁止

本体の上や近くに物を置かない。

- 金属類や、花びん・コップ・化粧品などの液体が内部にはいった場合、火災・感電の原因となります。



禁止

電池を火中に投入しない。

- 電池の破裂により、火災・けがの原因となります。



付属のACアダプターまた、シガーアダプターを他の機器に使用しない。

- 本機以外の機器に使用すると火災の原因となります。



禁止

注意

ACアダプターまたは、シガーアダプターを抜くときは、コードを引っ張らない。

- コードを引っ張って抜くと、コードやACアダプターが破損し、火災・感電の原因となることがあります。



コンセントを抜く

ぬれた手でACアダプターまたは、シガーアダプターを抜き差ししない。

- 感電の原因となることがあります。



濡れ手禁止

アンテナの配線・取り付けは専門技術者に依頼する。

- 取り付けと配線は専門的な技術と経験が必要です。安全のため、お買い上げの販売店にご依頼ください。



電池の極性表示（プラスとマイナスの向き）を確認してからリモコン内に挿入する。

- 間違えますと電池の破裂、液洩れにより、火災・けがや周囲を汚染する原因となることがあります。



必ず付属品や指定の部品を使用する。

- 付属や指定以外の製品を使うと、故障の原因となることがあります。



タコ足配線をしない。

- 火災や感電の原因となることがあります。



禁止

⚠ 注意

高温になる場所などに置かない。

- 窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。内部の部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。



コードをかみ込ませたり引っ張ったり、傷つけない。

- ショートや単線により発火や故障の原因となることがあります。



湿気、油煙やほこりの多い場所に置かない。

- 加湿器・調理台のそばや、ほこりの多い場所などに置くと、火災・感電の原因となることがあります。



リモコンには指定以外の電池を使わない。

- 電池の破裂や液漏れにより、火災・けが・周囲の汚損の原因となることがあります。



古い電池と新しい電池または種類の違う電池を混ぜて使わない。

- 電池の破裂や液漏れにより、火災・けが・周囲の汚損の原因となることがあります。



ぬれた手で、リモコンの電池の出し入れをしない。

- 火災・感電の原因となることがあります。



旅行などで長期間使用しないときは、安全のためACアダプターをコンセントから抜く。



定期的にACアダプターまたは、シガーアダプターを抜いて点検し、きれいに掃除する。

- 差込プラグの刃や刃の取付面にゴミやほこりが付着している場合は、きれいに掃除してください。差込プラグ部分の絶縁低下によって火災の原因となります。コンセントもきれいに清掃してください。
- 車のシガーソケットをきれいに掃除してください。



お手入れのときや長時間使用しないときは、ACアダプターを抜く。

- 火災や感電の原因となることがあります。



電池は正しく廃棄する。

- 不要になった電池を廃棄する場合は、各地方自治団体の条例や指示に従って処理してください。



取り扱い上のご注意

■ アンテナの取り付けについて

📎 ご 注 意 📎

- アンテナの配線取り付けは専門技術者に依頼してください。取り付けと配線は専門的な技術と経験が必要です。安全のため、お買い上げの販売店にご依頼ください。

■ お手入れ

- お手入れの前には、ACアダプターまたは、シガーアダプターを抜いてください。その他にケーブル類が接続されている場合は、それらも抜いてください。
- 本体のよごれは、乾いたやわらかい布で軽く拭き取ってください。汚れがひどいときは、適量の中性洗剤が入った水を布に含ませてから、その布をよく絞ってから拭いてください。ベンジンやシンナー、アルコールは絶対に使用しないでください。変色したり塗装がはげたりする原因となります。化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

■ デジタル放送の受信について

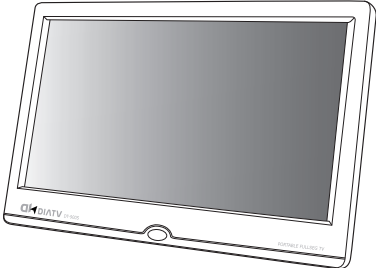
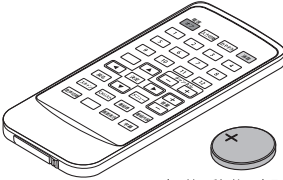
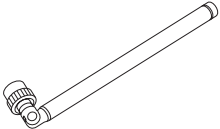
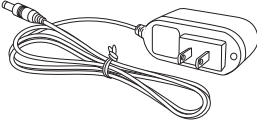
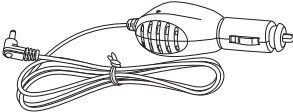


- デジタル放送では受信状態が悪くなると音声途切れたり、画像が止まったり、またはブロックノイズが出たりすることがあります。
- 番組にコピーガードが掛かっている放送を録音機器を通して接続すると、正常に受信できないことがあります。
- 本機の受信周波数帯域 (470MHz ~ 770MHz) に相当する周波数を用いた携帯電話などの機器を本体やアンテナ、アンテナ・ケーブルの近くで使用すると映像や音声に不都合が生じることがあります。その場合はそれらの機器を離してご使用ください。

■ 免責事項

- 本製品の使用または使用できなかったことによって生ずる付随的な損害に関して、当社はいつさいの責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本機を修理する為にお預かりした場合、お客様の入力した個人データなどは消去されることがあります。

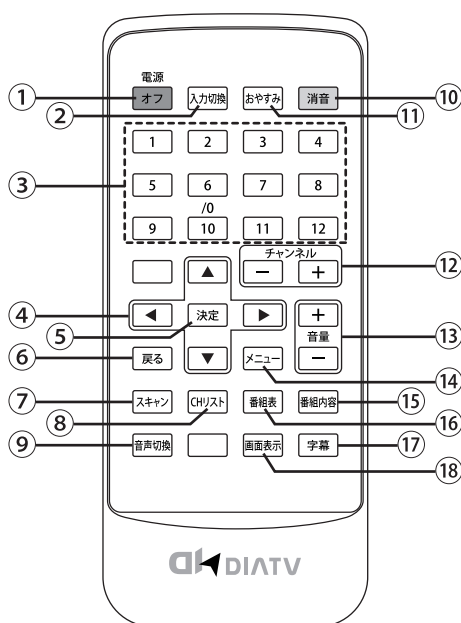
商品構成

本機には次のものが同梱されています。設置、接続の前に必ずご確認ください。
万一、不足していたり破損している場合は、すぐに販売店までご連絡ください。

<p>●本体</p> 	<p>●リモコン</p>  <p>初期動作確認用 電池 (リチウム電池 CR2025)</p> <p>(電池は、リモコン内に入っています。)</p>	
<p>●アンテナ</p> 	<p>●専用ACアダプター</p> 	<p>●専用シガーアダプター</p> 
<p>●アンテナ変換コネクタ</p> 	<p>●mini B-CASカード</p>  <p>mini B-CAS 地上デジタル専用 ★ (B-CAS TEL 0570-000-250 所有権は当社に属します)</p>	<p>●取扱説明書 (本書)</p>

各部の名前

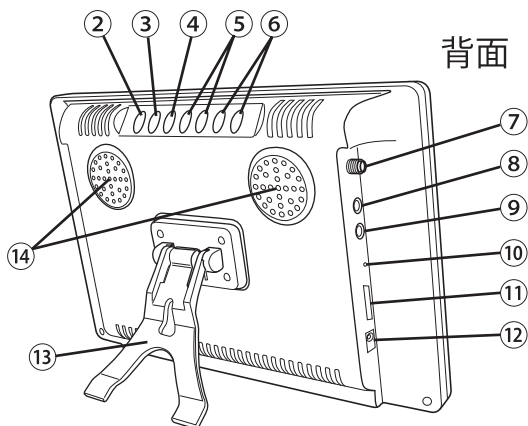
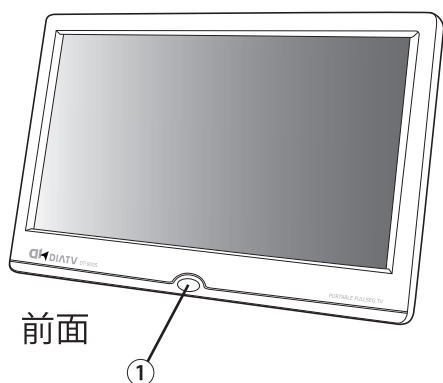
リモコン



- ① **電源オフボタン**
電源を切ります。
(電源を入れる機能はありません。)
- ② **入力切換**
入力をテレビとA/V IN端子で切り替えます。
- ③ **数字ボタン**
チャンネルの選局、および数字の入力に使用します。
- ④ **カーソルボタン**
メニュー項目の移動等に使用します。
▲/▼ボタンはテレビ視聴中音量ボタンとしても使えます。
- ⑤ **決定ボタン**
各種設定の確定等に使用します。
- ⑥ **戻るボタン**
1つ前の画面に戻ります。

- ⑦ **スキャンボタン**
視聴可能なチャンネルを探し、本機に登録します。
- ⑧ **CHリスト**
チャンネルリストを表示します。
- ⑨ **音声切換**
視聴中の番組に複数の音声がある場合、音声を切り換えることができます。
- ⑩ **消音ボタン**
音声を一時的に消します。
- ⑪ **おやすみボタン**
自動で電源を切るおやすみタイマーを設定します。
- ⑫ **チャンネルボタン**
+を押すとチャンネル番号が大きいチャンネルになります。
-を押すとチャンネル番号が小さいチャンネルになります。
- ⑬ **音量ボタン**
+を押すと音量が大きくなります。
-を押すと音量が小さくなります。
- ⑭ **メニューボタン**
設定メニューを表示します。
- ⑮ **番組内容ボタン**
視聴している番組の情報を表示します。
- ⑯ **番組表ボタン**
視聴中のチャンネルの番組表を表示します。
- ⑰ **字幕ボタン**
視聴中の番組に字幕がある場合、字幕を表示します。
- ⑱ **画面表示**
視聴中のチャンネルの情報が表示されます。

本体



- ① **リモコン受光部/充電表示ランプ**
リモコンからの赤外線をここで受けます。また、充電中には赤く点灯します。
- ② **電源ボタン**
電源のオンとオフを切り替えます。メニュー等の各種設定の確定に使用します。
- ③ **戻るボタン**
1つ前の画面に戻ります。
- ④ **メニューボタン**
設定メニューを表示します。
- ⑤ **音声・+/-ボタン**
+を押すと音量が大きくなります。
-を押すと音量が小さくなります。
メニュー表示時に各項目を選択します。
- ⑥ **チャンネルボタン**
+を押すとチャンネル番号が大きいチャンネルになります。
-を押すとチャンネル番号が小さいチャンネルになります。
- ⑦ **アンテナ接続端子**
付属のアンテナを接続します。
または、付属のアンテナ変換コネクタを接続しアンテナコードを接続します。
- ⑧ **イヤホン接続端子**
市販のイヤホンを接続します。
- ⑨ **A/V IN 端子**
AVケーブル（専用/別売）を使って接続します。
- ⑩ **RESET ボタン**
本体をリセットする時に押します。
- ⑪ **mini B-CAS (ミニビーキャスト) 挿入口**
付属のmini B-CASカードを挿入します。
重要
mini B-CASカードを正しく挿入しないと、地デジを見ることはできません。
- ⑫ **DC IN 端子**
付属のACアダプターまたは、シガーアダプター電源口。
- ⑬ **スタンド**
- ⑭ **スピーカー**
ここから音が出ます。

ご使用の前に

■ 地上デジタル放送について

地上デジタル放送は、今までのアナログUHF放送帯域を使用して、デジタルの特長であるゴーストのない鮮明な画像と、高音質、データ放送などの多チャンネル放送などを実現しています。

地上デジタル放送のイメージ

		1チャンネル分=13セグメント(区分)												
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
地上 デジタル放送	HDTV放送時 (12セグメント)													
	SDTV放送時 (4セグメント)										3チャンネル放送可			
ワンセグ放送														

(1セグメント)

■ ワンセグについて

「ワンセグ」は地上デジタル放送の1セグメント分を利用して、主に携帯・移動体向けにサービスを開始している放送です。「ワンセグ」は通常地上デジタルテレビと同じ放送をしています。

また、「ワンセグ」は地上デジタル放送に比べ、画質は劣るものの受信エリアが広く安定した画像と音声を楽しめます。

- 地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも2006年末までに放送が開始されています。「ワンセグ」は、2006年4月に開始され、地上デジタルテレビの放送地域拡大により、順次受信可能なエリアが拡大されています。ただし、放送局によっては、「ワンセグ」が放送されない場合もあります。
- 地上デジタル放送の詳細については、下記ホームページなどでご確認ください。

社団法人 地上デジタル放送推進協会 <http://www.dpa.or.jp>

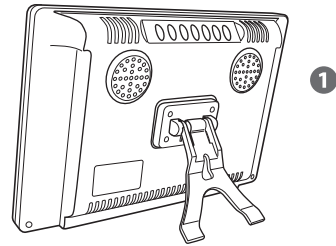
■ 緊急警報放送について

- 緊急警報放送とは
大規模災害など緊急な出来事が発生した場合に、緊急警報放送を放送局より送信して、視聴者にいち早く情報を知らせる放送システムです。
本機能は、地上デジタル放送視聴時のみの機能です。
- 緊急警報放送受信時の動作
本機は、視聴中の放送局で緊急警報放送が開始されると、自動的に緊急警報放送のチャンネルに切り換わります。
緊急警報放送終了後は、切り換わったチャンネルのままです。元のチャンネルには自動では戻りません。

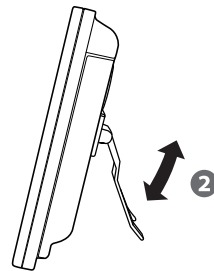
準備

設置について

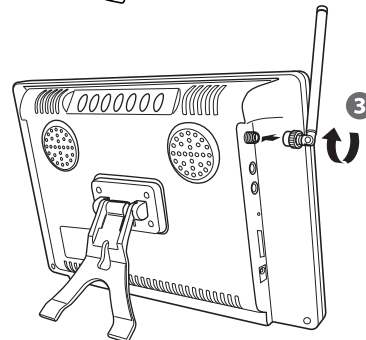
- ① 本機を凹凸や傾きのない水平な場所に置く



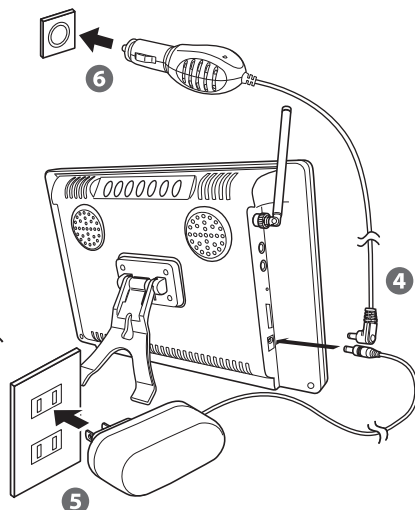
- ② スタンドを動かし、本機の角度を調整する



- ③ 付属のアンテナをアンテナ接続端子に接続する



- ④ 付属ACアダプター、付属シガーアダプターのDCプラグを本機のDC入力端子に挿入する
- ⑤ 付属ACアダプターの電源プラグを交流100V (50/60Hz) のコンセントに差し込む
 - 本機に電源が供給されるといったん電源が入り、その後スタンバイ状態となります。
- ⑥ 付属シガーアダプターの電源プラグを車のシガーソケットに差し込む



⚠ 警告


- 付属ACアダプターまたは、付属シガーアダプター以外を電源として使用しないでください。付属ACアダプター、付属シガーアダプター以外を使用すると、火災、感電や故障の原因になることがあります。

✎ ご注意 ✎


- 付属ACアダプターは必ず交流100V (50/60Hz) のコンセントを使用してください。交流100V以外の電源の使用は、保障の対象外となります。
- 付属シガーアダプターは車専用です。12V~24V対応です。

充電方法について

ご使用前には付属ACアダプターで必ず充電してください。※充電時間：4~5時間

- ① 本体の電源を入れずに付属ACアダプターを接続し、ご家庭のコンセントより充電してください。
- ② 本体中央のパイロットランプが赤く点灯し充電開始となります。
- ③ パイロットランプが消えると充電終了となります。
- ④ 充電後、本機の電源を入れると、画面右上に  マークが表示されます。

充電容量が消耗したとき

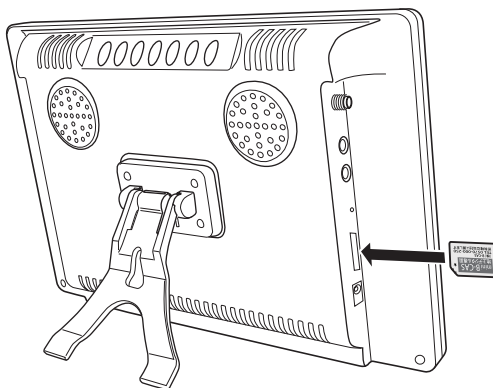
- ① バッテリー残量が減るとメッセージおよびが表示され、メッセージ表示後、約4秒後に電源が切れる

バッテリー残量がありません。
充電してください。

mini B-CASカードの挿入

挿入のしかた

- ① 電源が切れている事を確認する
- ② mini B-CAS (ビーキャスト) カードを下図のように裏面にし、奥まで確実に差し込む



🔪 ご注意 🔪

- mini B-CASカードが挿入されていない、または正しく挿入されていないと地上デジタル放送は受信できません。このような場合は mini B-CAS カードを正しく挿入してください。

mini B-CASカードについて

- 付属のmini B-CASカードは地上デジタル放送の受信に必要です。常に本機に挿入してお使いください。
- 破損等によりmini B-CASカードの再発行が必要になった場合は(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズにまでご連絡ください。(カスタマーセンター連絡先はmini B-CASカードにも記載されております。)
- mini B-CASカードについてのお問い合わせは、以下の窓口をお願いします。

(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ
カスタマーセンター TEL：0570-000-250

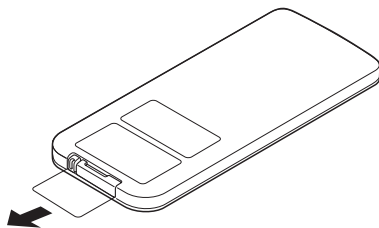
mini B-CASカード取り扱い上のご注意

- ご使用中または保管中のmini B-CASカードは、紛失や盗難などに充分注意してください。もしも、他の人がお客様のmini B-CASカードを使用して有料番組を視聴すると、視聴料がお客様に請求されることがあります。
- mini B-CASカードを折り曲げたり、変形させたり、傷をつけたり、熱を加えたり、水に浸けたりしないでください。
- mini B-CASカードの上に物を置いたり、踏みつけたりしないでください。
- mini B-CASカードの金属部分(集積回路)には手を触れたり、水等で濡らさないでください。
- mini B-CASカードは、分解、加工しないでください。
- mini B-CASカード挿入口には、本機に付属しているmini B-CASカード以外のものを挿入しないでください。
- 本機で使用中は、mini B-CASカードを抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。万一、mini B-CASカードを抜き差しの必要がある場合は、本機の電源を切ってから、ゆっくりと抜いてください。
- mini B-CASカードにはIC(集積回路)が組み込まれているため、画面にmini B-CASカードに関するメッセージが表示されたとき以外は、mini B-CASカードの抜き差しをしないでください。

リモコンの準備

リモコンをご使用になる前に

① リモコンから電池保護シートを抜く

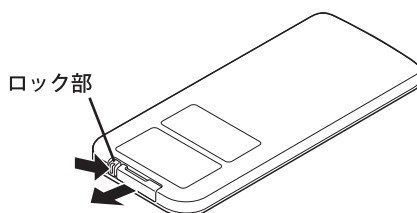


メモ

- お買い上げ時リモコン内に入っている電池は、初期の動作確認用です。したがって電池はお早めにお取り換えください。
- ボタンを押しても動作しなくなったときは電池の消耗が考えられますので、リモコンの電池を交換してください。

リモコン用電池の取り換えかた

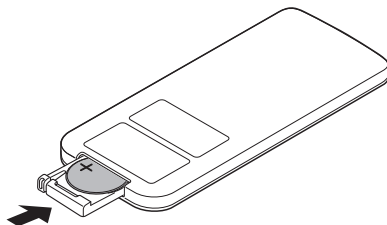
① リモコンの電池トレー部のロックを右側に押さえながら、電池トレーを引き抜く



② 使い終わった電池を取り出す

③ 新しい電池の極性を確かめてから、電池を電池トレーに正しく乗せ、電池トレーをリモコン内に挿入する

- 使える電池は、リチウム電池のCR2025です。これ以外の電池は使用しないでください。



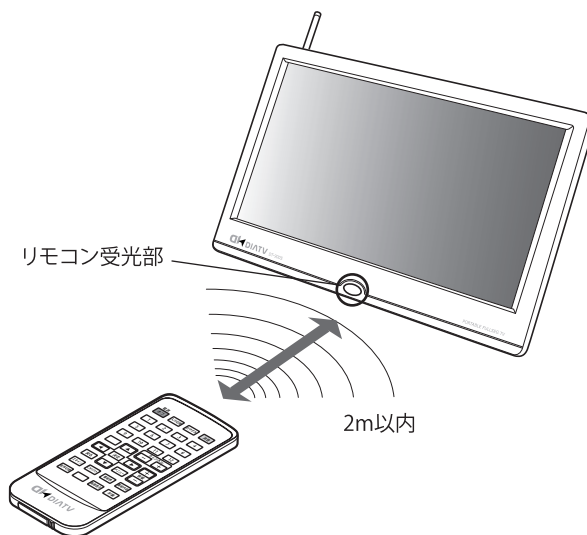
④ 電池トレーのロックが掛かっていることを確認する

📎 ご 注 意 📎

- 使い終わった電池は、お住まいになる各自治体の指示に従って廃棄またはリサイクルをしてください。

リモコン操作をするには

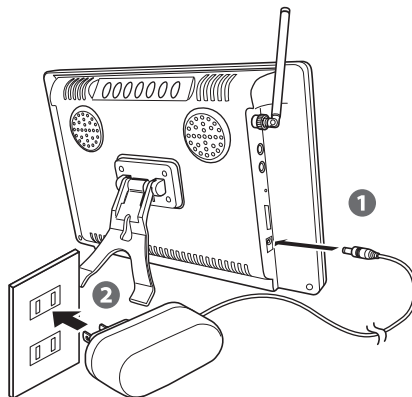
① 操作をするときはリモコンを受光部から2m以内で正面に向けて操作する



電源をオン／オフするには

電源をオンにする

- ① 付属のACアダプターを交流100Vのコンセントに挿入する
- ② 本機のACアダプター接続端子にACアダプターのDCプラグを挿入する
 - 画面に「DIATV」が表示され、その後消えます。



- ③ 本機の電源ボタンを長押しして電源をオンにする

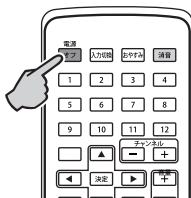
- 電源がオンになります。「DIATV」が出た後、メッセージが表示されます。その後、前回電源をオフする前に放送を受信していれば、そのチャンネルが表示されます。



- 電源を切る場合、電源ボタンを長押しする。

電源をオフにする

- ① もう一度、本機またはリモコンの電源ボタンを押す
 - 電源がオフになります。



※リモコンの電源ボタンはオフ機能のみとなります。

初めてお使いになるとき

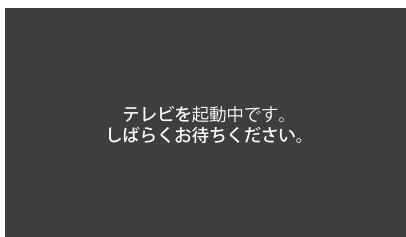
放送局を登録する（スキャン）

ご購入後最初に放送を受信するときは、お住まいの地域を指定して放送局を登録する必要があります。

① 本機の電源ボタンを長押しして電源をオンにする

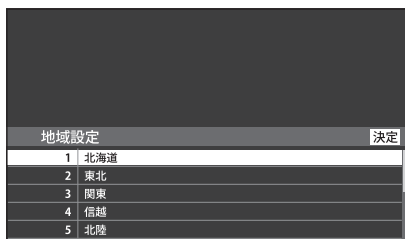
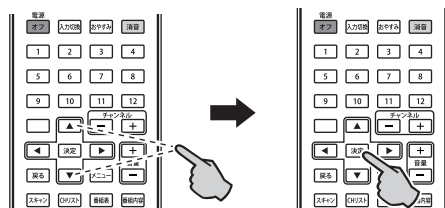


② 「DIATV」が出た後、メッセージが表示される



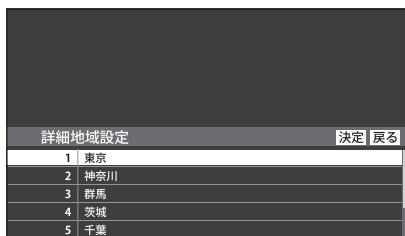
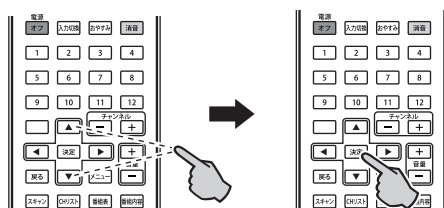
③ 地域設定の一覧が表示される

カーソル上／下(▲/▼) ボタンを押してお住まいの地域を選択し、決定ボタンを押す

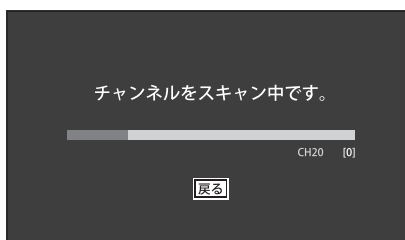


- 詳細地域設定の一覧が表示されます。

④ カーソル上／下 (▲/▼) ボタンを押してお住まいの都・道・府・県を選択し、決定ボタンを押す

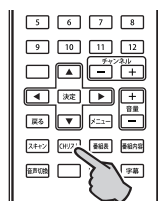


- 受信できる放送局のチャンネルスキャンが始まります。
- 「戻る」を選んだ場合は、スキャンを中止します。
- チャンネルスキャン終了後、テレビ画面が表示されます。



⑤ CHリストボタンを押して、登録されたチャンネルを確認する

- スキャン中に検索されなかったチャンネルはチャンネルリストに登録されません。



※フルセグでは、1チャンネル分でいくらかのセグメントに分かれていることがありますので同じ放送局名が重複して表示されることがあります。(「地上デジタル放送について」(P.10)参照)

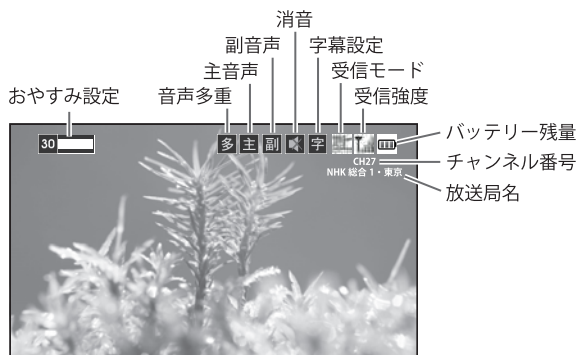
- チャンネルリストを消すには、再びCHリストボタンを押してください。

テレビ放送を見るには

チャンネル+/-ボタンを押してチャンネルを順に選ぶとき

① 本機の電源ボタンを長押しして電源をオンにする

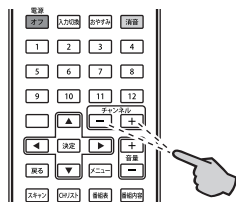
- 電源をオンにすると前回電源をオフしたときに受信していたチャンネルを受信しません。



受信強度		音声多重	多
受信モード	ワンセグ 地デジ (フルセグ)	音声設定	主 主音声オン 副 主音声オフ
字幕設定	字 字幕オン 字 字幕オフ	副音声設定	副 副音声オン 副 副音声オフ
消音		おやすみ設定	30 30分 60 60分
バッテリー残量			90 90分 120 120分

② チャンネル+/-ボタンを押してチャンネルを選ぶ

- ボタンを押すごとに登録された放送局を順に受信します。



- 画面表示の出し方は「画面に表示を出す」(P.24) をご覧ください。

数字ボタンを押して直接チャンネルを選ぶとき

① 本機の電源ボタンを長押しして電源をオンにする

- 電源をオンにすると前回電源をオフしたときに受信していたチャンネルを受信し
ます。

② 数字ボタンを押してチャンネルを選ぶ

- リモコンボタンに登録された放送局を受信します。

例：チャンネル2の場合：2と入力。



☞ メ モ

- 実際には存在するチャンネルでも、登録されていないと、リモコンを押してもそのチャンネルは表示されません。

チャンネルリストを使ってチャンネルを選ぶ

① 本機の電源ボタンを長押しして電源をオンにする

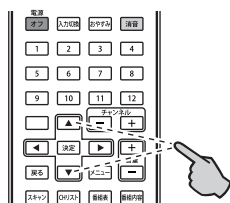
- 電源をオンにすると前回電源をオフしたときに受信していたチャンネルを受信しま
す。

② CHリストボタンを押す

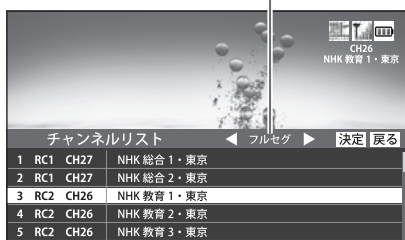


- 登録されているチャンネルリストが表示されます。

③ リモコンのカーソル上／下 (▲/▼) ボタンを押してチャンネルを選ぶ



フルセグ表示



※フルセグでは、1チャンネル分でいくらかのセグメントに分かれていることがありますので同じ放送局名が重複して表示されることがあります。(「地上デジタル放送について」(P.10)参照)

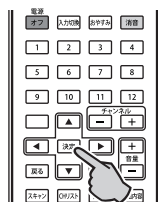
④ リモコンのカーソル右／左 (◀/▶) ボタンを押してワンセグかフルセグを選ぶ



ワンセグ表示



⑤ 決定ボタンを押す



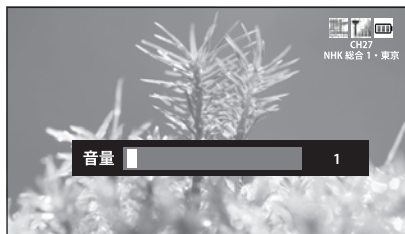
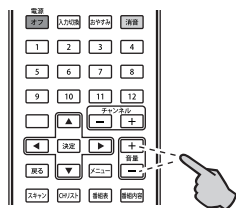
- 選んだチャンネルが表示されます。

メモ

- 受信方法はフルセグが優先されます。手順④でワンセグを選択しても、どちらも受信できる場合は自動的にフルセグに切り換わります。

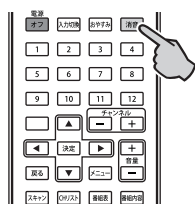
音量を調整する

- ① 本体の音声+/-ボタンまたはリモコンの音量+/-ボタンを押して音量を調整する

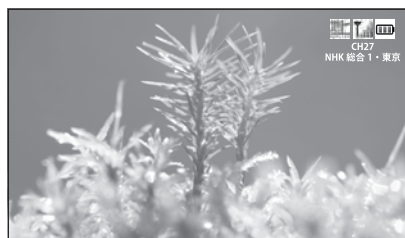
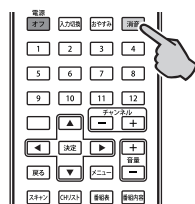


- ボタンを押し続けると連続して音量を調整することができます。(20段階)

- ② 音声を一時的に消すには、消音ボタンを押す



- ③ 消音を解除するには、再び消音ボタンを押す



- 音量ボタンを押しても、消音は解除されません。



- 消音のボタンを押すと画面表示が出ますが、5秒後には消音のアイコンのみ表示されます。

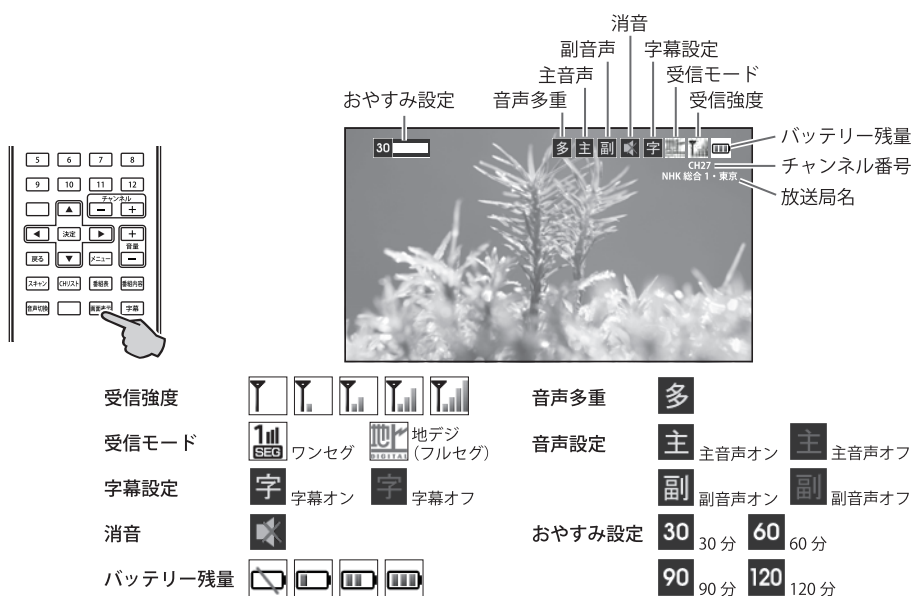
いろいろな操作

画面に表示を出す

画面に視聴中のチャンネルやテレビの設定を表示させることができます。

① 画面表示ボタンを押す

- 画面に表示が出ます。



② 画面表示を直ぐに消すには、再び画面表示ボタンを押す

- 画面表示は自動的に5秒後に消えます。

メモ

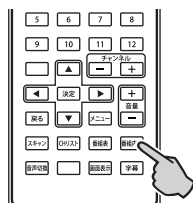
- 字幕に対応してる放送を受信しているときのみ字幕のアイコンが表示されます。
- 多重音声に対応してる放送を受信しているときのみ多重音声および主音声、副音声のアイコンが表示されます。

番組の内容を表示する

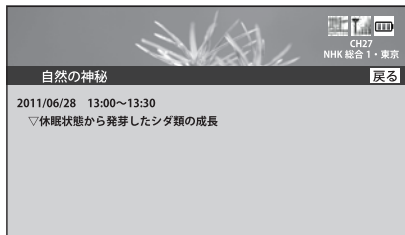
視聴中の番組内容を表示することができます。

① 番組内容ボタンを押す

- 視聴中番組の内容が画面下に表示されます。



※表示まで多少時間がかかる場合があります。



② 番組内容を消すには、再び番組内容ボタンを押す

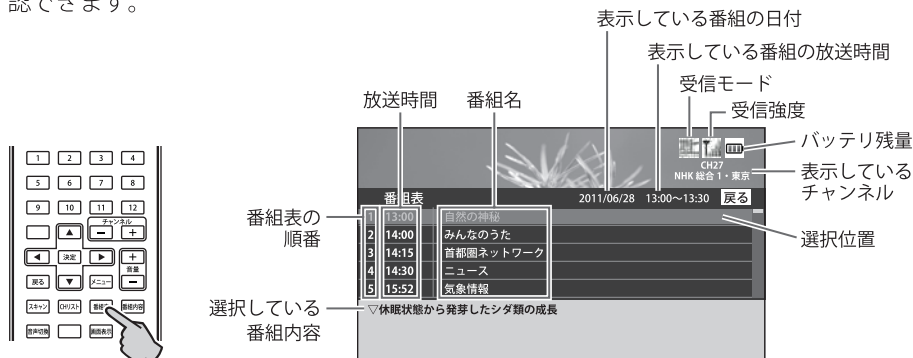
- 戻るボタンを押しても番組内容は消えます。

番組表を表示する

放送局から送られてくる番組表を見ることができます。

① 番組表ボタンを押す

- 視聴中のチャンネルの番組表が表示されます。
- カーソル上/下 (▲/▼) ボタンで番組一覧が上下にスクロールし、番組の内容を確認できます。



メモ

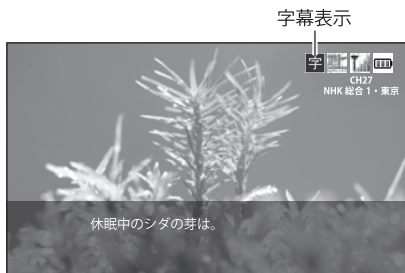
- 視聴していないチャンネルの番組表は表示されません。
また、番組表を取得したい場合は、チャンネルを切り換えて視聴する必要があります。
- ここで表示される番組表および番組情報は実際の放送とは違うことがあります。

② 番組表を消すには、再び番組表ボタンを押す

字幕の表示／非表示を切り換える

字幕放送をしている場合、字幕の表示／非表示を切り換えることができます。

① 字幕ボタンを押す



字幕設定 **字** 字幕オン **字** 字幕オフ

- 押すごとに字幕の言語、表示／非表示を切り換えます。
- 画面左上に字幕の表示／非表示が表示されます。

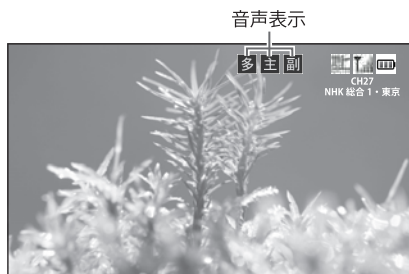
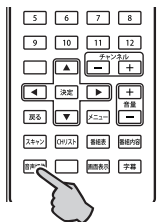
👉 メモ

- 視聴中の番組により、字幕のアイコン表示が出て字幕をオンにしても、字幕が表示されないことがあります。
- 字幕のボタンを押すと画面表示が出ますが、5秒後に表示は消えます。

音声を切り換える

視聴中の番組に複数の音声がある場合、音声を切り換えることができます。

① 音声切換ボタンを押す



音声多重

多

音声設定

主

主音声オン

主

主音声オフ

副

副音声オン

副

副音声オフ

- 押すごとに主音声と副音声切り換わります。
- 画面左上に音声種別が表示されます。

視聴している番組が音声多重放送の場合

主音声 → 副音声 → 主 + 副音声



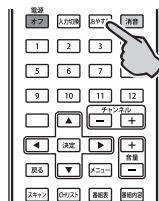
メモ

- 視聴中の番組により、多重音声のアイコン表示が出て「副音声」または「主 + 副音声」を選択しても、副音声を聴取できないことがあります。
- 音声切換ボタンを押すと画面表示が出ますが、5秒後に表示は消えます

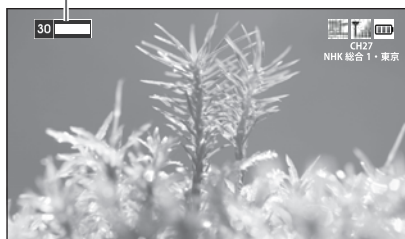
おやすみタイマーを使う

おやすみタイマーを設定すると、設定した時間が経過すると電源が切れます。

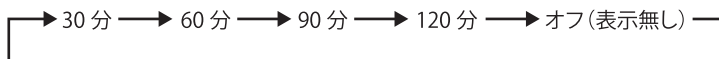
① おやすみボタンを押す



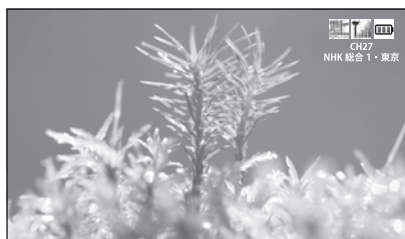
おやすみタイマー表示



- おやすみボタンを押す度に、おやすみタイマーは次のように設定されます。



② おやすみタイマーを解除するには、おやすみボタンを何度か押し て設定をオフ(表示無し)にする



👉 × モ

- おやすみタイマーは電源の切れる1分前に再び表示されます。
- おやすみボタンを押すと画面表示が出ますが、おやすみ設定の終了した5秒後には表示は消えます。
- おやすみタイマーが働く前に電源を切ると、おやすみタイマーは解除されます。電源を切ってしまった場合は再度おやすみタイマーを設定してください。

本機の設定を行う

メニュー画面を表示する

メニューボタンを押すとメニュー画面が表示されます。
画面を見ながら本機の設定などの情報を操作することができます。

① メニューボタンを押す

- メニュー画面が表示されます。

② カーソル上／下(▲/▼) ボタンを押して設定項目を選択し、決定ボタン押す

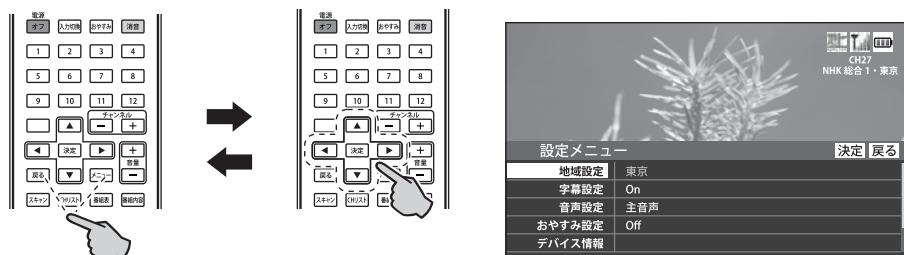
- 設定種別に応じた設定項目が表示されます。

メニュー項目一覧
地域設定
字幕設定
音声設定
お休み設定
デバイス情報
初期化

③ カーソル上／下(▲/▼) ボタンを押して設定内容を選択し、決定ボタンを押す

- 設定種別に応じた設定項目が表示されます。
- メニュー画面右側に設定内容が表示されたり、選択した項目を設定するための画面が表示されます。

④ 戻るボタンで設定種別の変更やメニュー画面の表示を消す



メモ

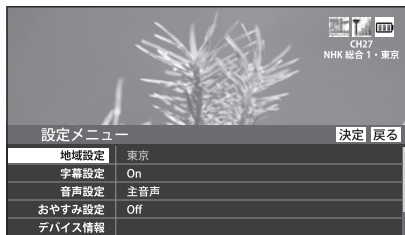
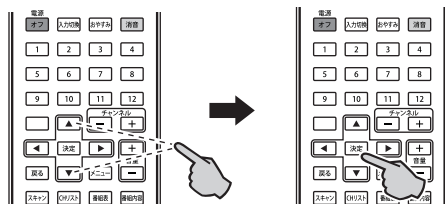
- メニュー画面が表示されているときは、本体の音声+/-ボタンは、上/下(▲/▼)ボタンとして働きます。本体のチャンネルボタンは、右/左(◀/▶)ボタンとして働きます。

地域を設定する

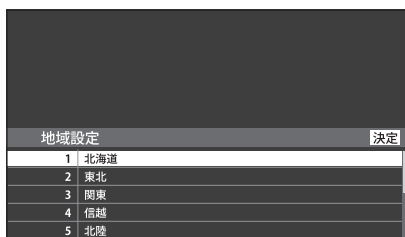
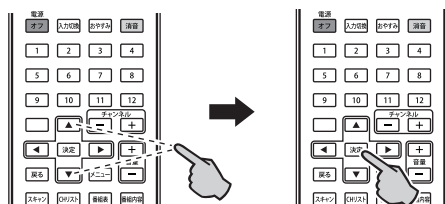
設定メニューを使って、地域を設定することでもチャンネルを設定できます。

① メニューボタンを押し、カーソル上/下(▲/▼)ボタンで「地域設定」を選択し、決定ボタンを押す

- 地域設定メニューが表示されます。

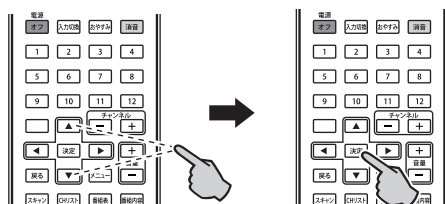


② カーソル上/下(▲/▼)ボタンを押してお住まいの地域を選択し、決定ボタンを押す



- 詳細地域設定の一覧が表示されます。

③ カーソル上/下(▲/▼)ボタンを押してお住まいの都・道・府・県を選択し、決定ボタンを押す



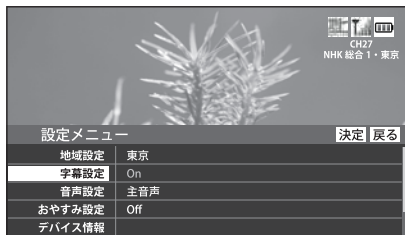
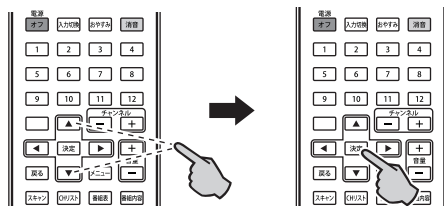
- 設定メニューの画面に戻ります。

字幕の表示／非表示を設定する

字幕放送を受信したときの字幕の表示／非表示の設定を行うことができます。

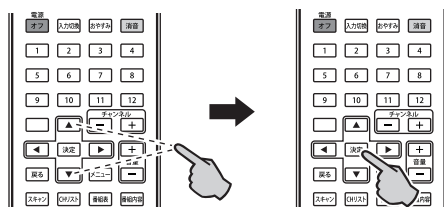
① メニューボタンを押し、カーソル上／下(▲/▼)ボタンで「字幕設定」を選択し、決定ボタンを押す

- 字幕設定メニューが表示されます。



② カーソル上／下(▲/▼)ボタンで「On」または「Off」を選択し、決定ボタンを押す

- On：字幕を表示します。
- Off：字幕を表示しません。



- 設定メニューの画面に戻ります。

メモ

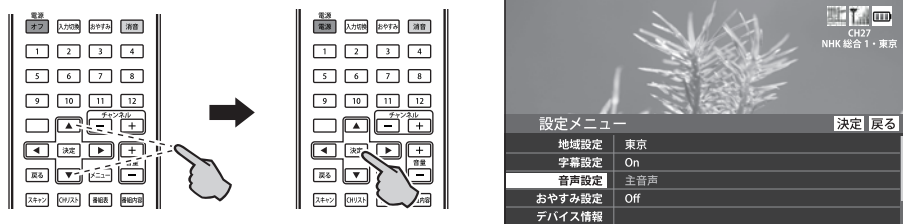
- 視聴中の番組に字幕が無かった場合、字幕は表示されません。
- 視聴中の番組により、字幕のアイコン表示が出て字幕をonにしても、字幕が表示されないことがあります。
- リモコンの字幕ボタンで設定が切り換えられた場合、ここの設定も切り換わります。

音声を設定する

視聴中の番組に複数の音声がある場合、音声を切り換えることができます。

① メニューボタンを押し、カーソル上/下(▲/▼)ボタンで「音声設定」を選択し、決定ボタンを押す

- 音声設定メニューが表示されます。

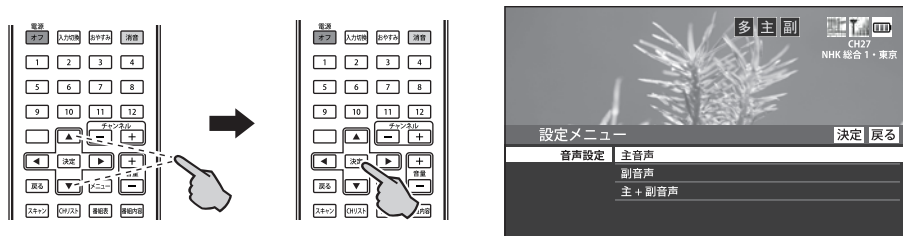


② カーソル上/下(▲/▼)ボタンで「主音声」、「副音声」または「主+副音声」を選択し、決定ボタンを押す

主音声：主音声のみを聴取できます。

副音声：副音声のみを聴取できます。

主+副音声：主音声と副音声を聴取できます。



- 設定メニューの画面に戻ります。

メモ

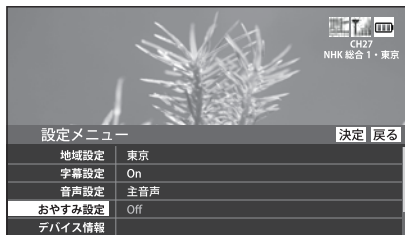
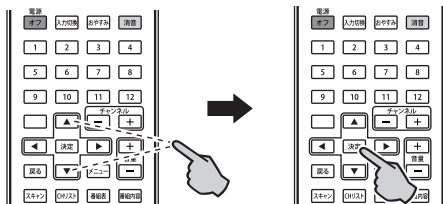
- 視聴中の番組が多重音声で無い場合、音声を切り換えることはできません。
- 視聴中の番組により、多重音声のアイコン表示が出て「副音声」または「主+副音声」を選択しても、副音声を聴取できないことがあります。
- リモコンの音声ボタンで設定が切り換えられた場合、ここの設定も切り換わります。

おやすみタイマーを設定する

設定した時間を経過すると、電源を切ることができます。

① メニューボタンを押し、カーソル上／下(▲/▼)ボタンで「おやすみ設定」を選択し、決定ボタンを押す

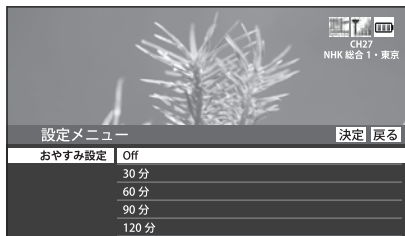
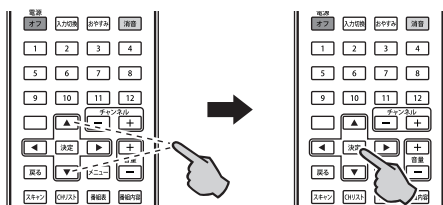
- おやすみ設定時間が表示されます。



② カーソル上／下(▲/▼)ボタンで「Off」、「30分」、「60分」、「90分」または「120分」を選択し、決定ボタンを押す

Off：おやすみタイマーは解除されます。

30分～120分：設定した時間が経過すると、電源は切れます。



- 設定メニューの画面に戻ります。

メモ

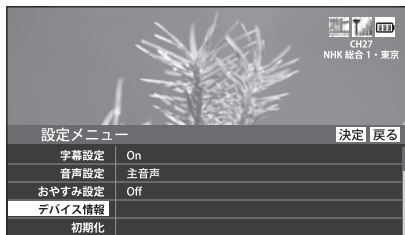
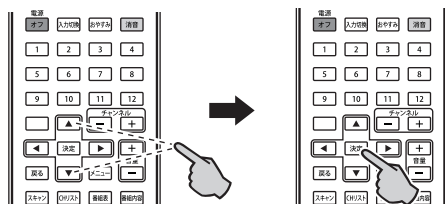
- おやすみタイマーが働く前に電源を切ると、おやすみタイマーは解除されます。電源を切ってしまった場合は再度おやすみタイマーを設定してください。
- リモコンのおやすみボタンで設定時間が変更された場合、ここの設定時間も変更されます。
- おやすみタイマーは電源の切れる1分前に再び表示されます。

本機のバージョンを表示する

mini B-CASカードまたは本機のバージョンを表示します。

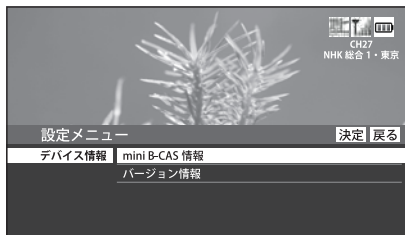
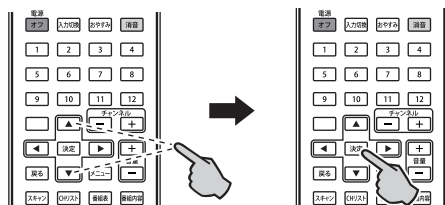
① メニューボタンを押し、カーソル上／下(▲/▼)ボタンで「デバイス情報」を選択し、決定ボタンを押す

- デバイス情報メニューが表示されます。



② カーソル上／下(▲/▼)ボタンで「mini B-CAS情報」または「バージョン情報」を選択し、決定ボタンを押す

- 選んだ項目の情報が表示されます。
mini B-CAS情報：mini B-CASカードの情報が表示されます。
バージョン情報：本機のバージョン情報が表示されます。



③ 決定ボタンまたは戻るボタンを押す

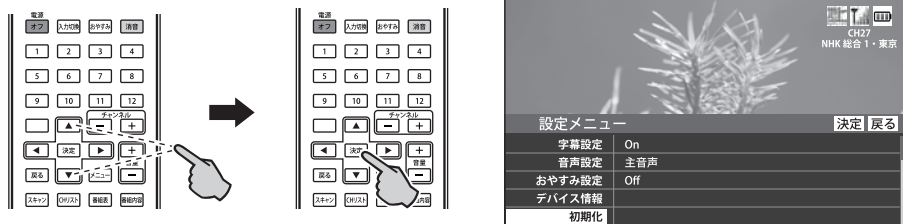
- 設定メニューの画面に戻ります。

本機の設定内容を初期化する

本機の設定を工場出荷状態に戻します。

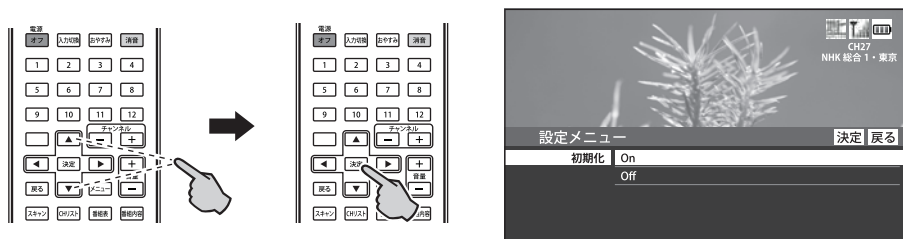
① メニューボタンを押し、カーソル上/下(▲/▼)ボタンで「初期化」を選択し、決定ボタンを押す

- デバイス情報メニューが表示されます。



② カーソル上/下(▲/▼)ボタンで「On」を選択し、決定ボタンを押す

- 初期化を確認する画面が表示されます。
- 「Off」を選んで決定ボタンを押すと、設定メニューに戻ります。



③ カーソル右/左(◀/▶)ボタンで「はい」を選択し、決定ボタンを押す

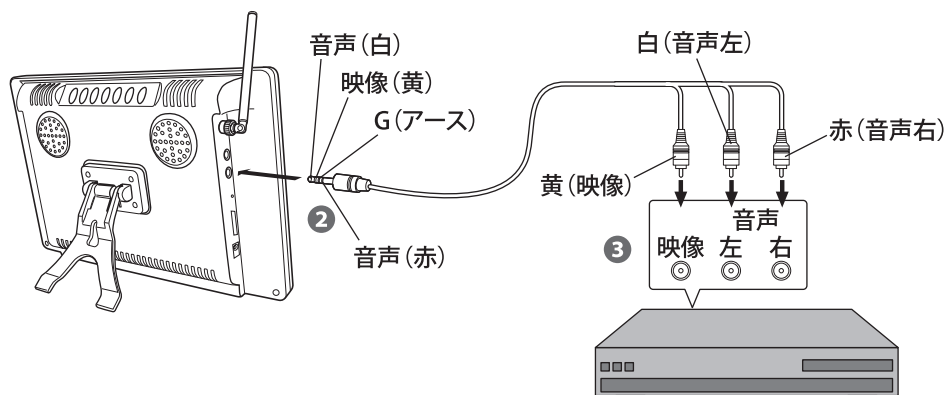
- 「初期化進行中です。」と表示が暫く出た後、地域設定が表示されます。「放送局を登録する」(P.18)の手順②以降と同じ設定を行ってください。

もっと便利に使うには

オーディオ機器と接続する

本機をDVDプレーヤーやその他のオーディオ機器のモニターとしてお使いいただけます。

- ① 本機および接続するAV機器の電源を切る
- ② 本機のA/V IN端子にAVケーブル(専用/別売)を接続する



- ③ AV機器の各出力端子にAVケーブル(専用/別売)を接続する

- AV機器の各出力端子との接続する前には、AV機器の取扱説明書をよくお読みください。

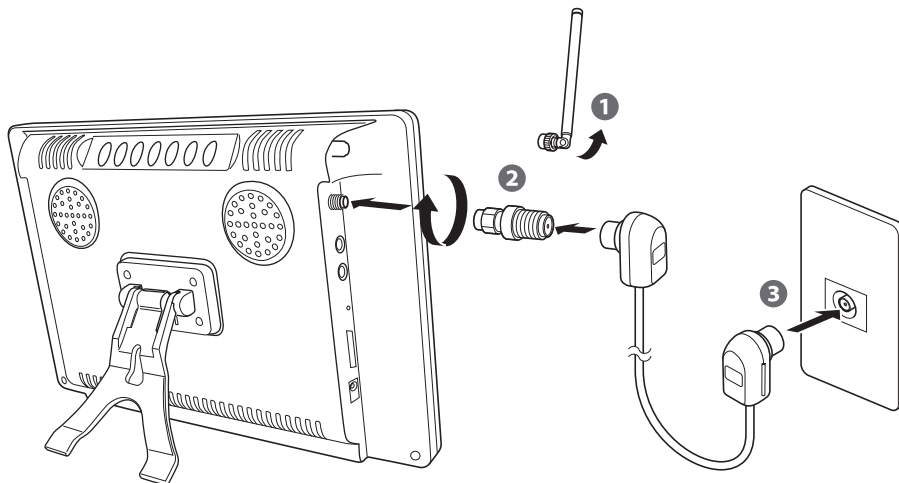
- ④ 本機および接続するAV機器の電源を入れる
- ⑤ リモコンの入力切換ボタンを押す
- ⑥ AV機器で再生を始める

☞ メモ

- 専用AVケーブルは弊社サポートセンターにてお取り扱いしております。詳しくはエンプレイス・サポートセンター(電話：0570-005-051)までお問い合わせください。

一般のアンテナと接続する

電波の受信状態のよくない場所では、一般のテレビアンテナに接続して、テレビを見ることができます。



- ① 本機から付属のアンテナを外す**
 - 外したアンテナは大切に保管しておいてください。
- ② 本機のアンテナ接続端子に付属のアンテナ変換コネクタを接続する**
 - アンテナ変換コネクタは正しく真っ直ぐに接続してください。
- ③ 一般のアンテナ線 (別売) を本機に接続する**
 - アンテナは正しく真っ直ぐに接続してください。

🔪 ご 注 意 🔪

- アンテナ変換コネクタは、必ず付属のアンテナ変換コネクタをご使用ください。他のアンテナ変換コネクタを使うと、本機の端子を破損する恐れがあります。
- アンテナ変換コネクタおよびアンテナ線は、正しく真っ直ぐに取り付けてください。斜めになったまま無理に取り付けようとすると、本機の端子を破損する恐れがあります。

故障かなと思ったら

修理を依頼される前に以下の項目を確認してください。

それでもなお異常があるときは使用を中止して、エンブレイス・サポートセンター（電話：0570-005-051）までご連絡ください。

症状	原因	処置
映像も、音声も出ない	ACアダプターは正しく接続されていますか？	接続を確認してください。
	電源が切れていませんか？	本体またはリモコンの電源ボタンを押してください。
ワンセグしか受信できない	mini B-CASカードは入っていますか？または、正しく挿入されていますか？	mini B-CASカードが正しく挿入されていないと地デジは受信できません。この場合は mini B-CASカードを正しく挿入してください。
ワンセグとフルセグが勝手に切り換わる	本機の機能として、フルセグ（地デジ）が優先されます。また、電波の弱いところでは自動でワンセグに切り換わります。	本機の機能です。不具合ではありません。
音声がでない	音量調整が最小になっていませんか？	音量調整をしてください。
	消音になっていませんか？	消音設定を解除してください。
リモコンで操作できない	リモコンは正しく本機のリモコン受光部に向いていますか？	リモコンを正しく本機のリモコン受光部に向けてください。
	リモコンに電池は入っていますか？	リモコンに電池を入れてください。
	リモコンの電池が消耗していませんか？または極性が間違っていないですか？	リモコン電池を交換してください。または極性を正しく入れ直してください。
	リモコンと受光部の間に障害物がありますか？	障害物などのない状態で3m 以内で操作してください。
	妨害電波などで操作ができなくなる場合があります。	一度、本機の電源を切り、再度、本機の電源をオンにしてください。

仕様

【本体】

品名	DIATV	
型番	DT-900S	
ディスプレイ	9インチ LEDバックライト	
解像度	800×480 WVGA	
輝度	250cd/m ²	
コントラスト比	500:1	
アスペクト比	16:9	
スピーカー比	1W×2ch ステレオ	
電源	DC5V 2A (専用ACアダプター付属)	
消費電力	約8.2W	※バッテリーフル充電時
待機電力	約2.5W	
年間消費電力	約31kWh/年	
外形寸法	約223 (W) × 148.5 (H) × 33 (D) mm (スタンド部を除く)	
質量	約512g	
入出力端子	AV IN/イヤホンジャック/アンテナ入力/DC IN/ mini B-CASカードスロット	
内蔵バッテリー	4～5時間充電	
付属品	アンテナ/アンテナ変換アダプター/リモコン/スタンド/ 専用ACアダプター /mini B-CASカード/専用シガーアダプター 取扱説明書及び保証書(本書)	

【リモコン】

使用電池	CR2025
操作距離	約3m
外形寸法	122 × 52 × 10mm
質量	45 g

本機の仕様、デザインは改善のため予告なく変更することがあります。

保証とアフターサービスについて

■ 保証期間について

本機の保証期間はご購入後1年間です。
保証期間中は保証規定に従って修理させていただきます。
保証期間外でも修理により機能が維持できる場合はお客様のご要望により有償修理させていただきます。

■ 修理に関するご相談窓口

受付時間をご確認の上、エンブレイス・サポートセンターにご連絡ください。

「エンブレイス・サポートセンター」

0570-005-051 平日 午前10時から 午後5時まで
(土日祝祭日、年末年始を除きます)

休日前後は電話がつながりにくい場合がございます。

その際は時間をおいてからおかけ直しいただきますようお願い致します。

アフターサービスのためにサポートセンターに商品をお送りいただく場合の送料は、
保証期間内・外を問わず、お客様のご負担となります。

付属品の仕様および概観は、改良のため予告無く変更することがあります。
この説明書のイラストや、画面は説明用のイメージであり、実際と異なる場合があります。

